

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 2 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県五泉市三本木2丁目1番14号

氏名 山隆リコム株式会社

代表取締役 伊藤 傑

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0250-43-1200

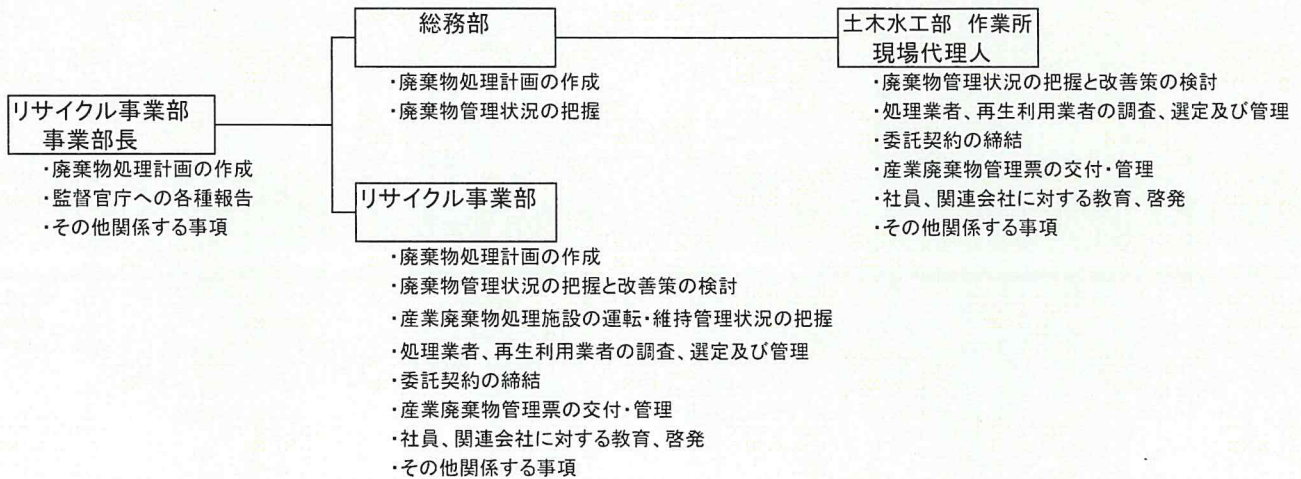
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	山隆リコム株式会社
事業場の所在地	新潟県五泉市三本木2丁目1番14号
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	建設業 総合工事業
②事業の規模	元請完成工事高 (前年度実績) 468,669,019円
③従業員数	75人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・汚泥 自社で中間処理(脱水) → 改良土、再生路盤材として再資源化 中間処理業者へ委託 → 再生改良土として再資源化 中間処理業者へ委託 → 最終処分先へ(管理型埋立) ・がれき類 中間処理業者へ委託 → 再生砕石、再生骨材、再生路盤材として再資源化 中間処理業者へ委託 → RC-40、ARC-40、グリズリーアンダーとして再資源化 ・廃プラスチック類 中間処理業者へ委託 → 燃料として再資源化 ・金属くず 中間処理業者へ委託 → 製鉄原料として再資源化 ・紙くず 中間処理業者へ委託 → 製紙原料として再資源化 ・木くず 中間処理業者へ委託 → 燃料用チップ、原料として再資源化 ・石綿含有産業廃棄物 中間処理業者へ委託 → 最終処分先へ(管理型埋立)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 (6 年度) 実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	石綿含有産業廃棄物	ガラス・陶磁器くず
	排出量	265.87 t	785.84 t	2.64 t	3.35 t	0.95 t	91.87 t	0.06 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	水銀使用製品 産業廃棄物							
	排出量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
特になし									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	石綿含有産業廃棄物	ガラス・陶磁器くず
	排出量	121.55 t	730.73 t	15.28 t	0.41 t	0.35 t	6.62 t	0.00 t	0.07 t
	産業廃棄物の種類	水銀使用製品 産業廃棄物							
	排出量	0.05 t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
特になし									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
	現状を維持する。	
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	
	特になし	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	石綿含有産業廃棄物	ガラス・陶磁器くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	水銀使用製品 産業廃棄物							
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t							
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	石綿含有産業廃棄物	ガラス・陶磁器くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	産業廃棄物の種類	水銀使用製品 産業廃棄物							
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t							
(今後実施する予定の計画)									
特になし									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	石綿含有産業廃棄物	ガラス・陶磁器くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	249.26 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	水銀使用製品 産業廃棄物								
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t							
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t							
(これまでに実施した取組)									
汚泥は脱水し。改良土・再生路盤材として再資源化。									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	石綿含有産業廃棄物	ガラス・陶磁器くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	110.89 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	水銀使用製品 産業廃棄物								
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t							
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t							
(今後実施する予定の計画)									
特になし									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
①現状	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	石綿含有産業廃棄物	ガラス・陶磁器くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
②計画	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	石綿含有産業廃棄物	ガラス・陶磁器くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
（これまでに実施した取組）									
特に実施していない。									
【目標】									
①現状	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	石綿含有産業廃棄物	ガラス・陶磁器くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
②計画	産業廃棄物の種類	水銀使用製品産業廃棄物							
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t							
（今後実施する予定の計画）									
実施予定なし。									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
①現状	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	石綿含有産業廃棄物	ガラス・陶磁器くず
	全処理委託量	16.61 t	785.84 t	2.64 t	3.35 t	0.95 t	91.87 t	0.06 t	0.00 t
②計画	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	石綿含有産業廃棄物	ガラス・陶磁器くず
	全処理委託量	0.00 t							
（これまでに実施した取組）									
発注者からの指示及び産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施。									

② 計 画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	汚泥	がれき類	廃プラスチック	金属くず	紙くず	木くず	石綿含有産業廃棄物	ガラス・陶磁器くず	
	全処理委託量	10.66 t	730.73 t	15.28 t	0.41 t	0.35 t	6.62 t	0.00 t	0.07 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	10.66 t	0.31 t	0.00 t	0.16 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	730.42 t	15.28 t	0.25 t	0.35 t	6.62 t	0.00 t	0.07 t	
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
	産業廃棄物の種類	水銀使用製品 産業廃棄物								
	全処理委託量	0.05 t	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.05 t	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)									
	現状を維持する。									
※事務処理欄										